

広島県建築士会広島支部 主催 ドローン講習会 -初心者向け- が開催されました

広島支部 神岡 千春

広島県建築士会では初めてのドローン講習会が、令和3年12月18日他 計3回開催されました。

講師：迫谷 政則氏 (広島支部)

参加者：計15名

内容：座学 2時間、体験操縦 2時間

この数年、竣工写真だけでなく、現場の施工記録にもドローンが大活躍、実際の仕事でも竣工した工場内にドローン試験飛行用のゲージ制作の依頼がありました。ドローンを身近に感じるようになった事もあり、自分でも操縦を体験したいと参加しました。

■前半の座学では、講師手作りの資料を用いて丁寧な説明を受けました。

○ドローンとは何か

○建築業界での活用事例と必須条件

- ・どこで誰が飛ばせるのか
- ・様々な法規制と注意事項

○建設業での具体的な活動事例

○ドローンメーカーや機体の選び方

○ドローン操縦を習得できる機関

○ドローンのこれからとトラブル・注意点

ドローンを飛ばすための必要な手続きや機体の重量で飛ばせる場所が異なる事を知りました。特に、施工中の先行施工した設備配管を記録として残すことで、将来の改修に役立つなど大変参考になりました。

ドローンの便利な面だけでなく、リチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いの注意点や事故例やその対処方法もきちんと説明を受けました。

■いよいよ後半は、ドローンの操縦体験です。10センチサイズのトイドローンから、GPSを搭載した本格的なドローンまであることを初めて知りました。

○機体の操作方法

持ち方 → 起動準備 → 始動 → 離陸 → 着陸
→ 飛行後の点検

○実際に操縦した機体

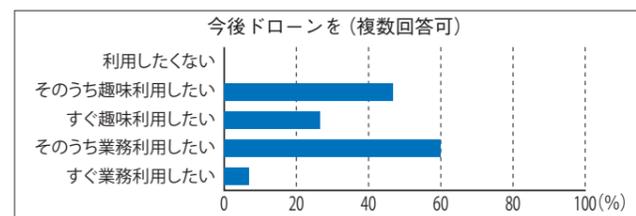


【DJI Air2S】
重量 595g GPS 5.6Kカメラ搭載

【HolyStone HS110D】
重量 149g 1080Pカメラ搭載

○2つの機体を使って、一人ずつボックス移動の体験操縦を行いました。GPSを搭載した機体は安定しており、屋内飛行でさえドローンの機種による影響が大きい事がわかりました。空中でホバリングするドローンと対峙すると、SF映画の中にいるような不思議な感覚にもなりました。

半日はあっという間に過ぎ、大変有意義なドローン講習会でした。講師の迫谷さん、有難うございました。



ドローン講習会を来年度も継続開催する予定です。また、今回の室内講習会を受けていただいた方を対象として、屋外での空撮練習会を企画しました。仕事でも趣味でも役に立ちそうな内容にしていきたいので、ぜひご参加ください。 迫谷 政則



MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.170 令和4年3月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 井本 健一
編集人 広報委員長 神岡 千春

MONTHLY No.170 建築士

IROSHIMA



表紙写真について

安芸消防署瀬野川出張所

- 設計・監理／株式会社K構造研究所
- 施工／建築：株式会社鴻治組
電気設備：株式会社明光電設
冷暖房・衛生設備：天満冷凍機株式会社
- 所在地／安芸区中野東七丁目14番23号
- 用途／消防出張所
- 構造規模／鉄骨造4階建て
- 敷地面積／573.23㎡
- 建築面積／327.07㎡
- 延べ床面積 960.23㎡
- 竣工日 2021年2月12日

本工事は、建設後45年以上が経過し、現行の耐震基準を満たしていないとともに、老朽化が著しく執務環境スペースも狭隘であった安芸消防署瀬野川出張所を、耐震性の向上と防災拠点施設としての機能強化等を図るため、建て替えを行ったものである。

計画にあたっては、耐震性を高めるとともに、女性消防職員の職務拡大に伴う就業にも対応できるよう配慮した建築物として整備した。

旧出張所に整備されていた事務室、食堂、休憩室等に加え、新たに個人用待機室、女性消防職員専用の生活諸室、トレーニングルーム等を整備し執務環境の改善を図っている。

外観については、押出成形セメント板を板幅やリブ板をランダムに配置するとともに屋上目隠しルーバーを多種のルーバーを組み合わせるなどにより、画一的なデザインにならないようにすることで、消防施設として、力強く、信頼できる施設を表現している。



人と自然をつなぐ、伝統と革新をつなぐ。

かつて先人たちが理想を追い、実現してきたデザインや技術は、現代に伝統として受け継がれています。竹中工務店はその伝統を、価値や誇り、常に新しい、革新的なデザインや技術を開き出すことを目指しています。人と自然が共に豊かになるには、どうしたらいいのかが、未来の環境をつくる使命を持つ、新しい建築を、世に送りだしていく。そして、10年後、20年後、100年後、その建物が、新しい「伝統」になり、未来の建築家たちの、礎になることを願っています。『最高の作品を世に遺し、社会に貢献する』竹中工務店は、この経営理念のもと、建築の可能性を追い求めていきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社 〒564-0053 大阪府中央区南堀1-1-13 TEL:06-252-1201 / 東京本店 〒126-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL:03-6810-5000

CPD 認定プログラム(7月～8月の広島県内実施分)

2022年2月15日現在

【現地講習】

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
3/16	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-06)	6	広島県建築士会	082-244-6830
3/23	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-F1)	6	広島県建築士会	082-244-6830
3/23	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-F2)	6	広島県建築士会	082-244-6830
3/26	令和3年度広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(10)	6	広島県建築士会	082-244-6830
4/21	徹底解説!最新事例からみる評価点アップのポイント2022	6	インターウェブ	099-812-0677
4/28	建設現場における心理活用コミュニケーションと業務効率化2022(前編)	6	インターウェブ	099-812-0677

【オンライン講習】

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
3月1日～3月31日迄	eラーニング「建築工事標準仕様書・同解説 JASS10 プレキャスト鉄筋コンクリート工事」改定講習会3月分	3	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「日本建築学会環境基準 建築物の振動に関する居住性能評価規準(AIJES-V0001:2018)」3月分	3	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング既刊本講習会「居住性能確保のための環境振動設計の手引き」3月分	3	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「大振幅地震動に対する免震構造の設計」3月分	3	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「日本建築学会環境基準 スピーチプライバシーの評価規準と設計指針-音声情報漏洩防止(AIJES-S0003:2021)」3月分	3	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「建築火災安全設計の考え方と基礎知識」3月分	4	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング「マスコンクリートの温度ひび割れ制御設計・施工指針」改定講習会3月分	4	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「木質構造部材・接合部の変形と破壊」3月分	4	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング「天井等の非構造材の落下被害防止指針・同解説」講習会3月分	4	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング既刊本講習会「建築工事標準仕様書 JASS12 屋根工事」3月分	4	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「鋼構造制振設計指針」3月分	5	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング既刊本講習会「鋼構造塑性設計指針」3月分	5	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造設計指針」3月分	5	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「鋼構造許容応力度設計規準」3月分	6	日本建築学会	03-3456-2058
3月1日～3月31日迄	eラーニング講習会「建築物の減衰と振動」-今、どこまでわかったか-」3月分	6	日本建築学会	03-3456-2058

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぽりカバーしています

Energia HOUSE PLUS 中国電力グループ
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
<http://www.jutakuhosho.com/>

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330



(公社) 広島県建築士会には 10 の委員会があります

企画総務委員会……………委員長 林 康文



WEBを活用した会議や講習会が大部定着してきましたが、企画総務委員会は、今年度も対面方式で開催しました。構成員は会長、副会長、常務理事、専務理事の7名です。

毎年度、理事会前の4回から5回開催していますが、今年度は8回と例年に比べ3回多くなりました。これは7月下旬から9月上旬にかけて、全国大会広島大会の開催について全国大会実行委員会と合同で行ったことによるものです。

【全国大会関係を除く主な議題】

1. 令和2、3年度事業報告・事業計画について
2. 新型コロナウイルスの影響による予算執行について
3. 建設系CPD活用について
4. 会員増強の取組について
5. 広島県と士業連絡会（建築士会）の平時の災害協定締結
6. 役員改選について
7. 70周年記念行事について

ここ2年間、新型コロナウイルスにより士会活動は大きな制約を受けています。

収入については、感染初期の令和2年4月の委員会で、講習会や建築士試験が全て中止になった場合、経常収益が最大2,400万円減少するとの報告がありました。これは士会予算の約40%に相当しますが、結果的には、運よくある程度事業が実施できたため1.1%（75万円）減ですみ大幅な赤字とはなりません。

支出については、コロナ禍で、計画どおりの活動ができず、会員の皆様も歯がゆい思いをされていることと思われ、公益社団法人としての使命を考えると忸怩たる思いもあります。

今後はコロナ収束後を見据えた活動を、今の時期から考える必要があります。

さて、建築士会は昭和27年（1952年）に設立され令和4年度は70年の節目の年を迎えます。コロナ禍後の新たな出発となるよう70周年記念式典を挙行したいと考えています。6月には記念行事を実施するため委員会を立ち上げます。

今年度、全国大会を終えたばかりですが、各種行事の実施において、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

ヘリテージ委員会……………委員長 濱井 義樹



ヘリテージ委員会では現在、第9回目となる令和3年度のヘリテージマネージャー（以下HM）養成講習会を行っています。「まん防」の関係から講習日を延期し、3月26日に終了予定

ですが、その時点で広島県HMは220名を超える見込みです。

ただし令和4年度は、残念ながら国庫補助の関係で養成講習会が1年休止となることから、この補完のため、またスキルアップへの対応も踏まえ、コロナの状況を確認しながら、随時の講習会等の実施について検討を行っているところです。

昨年11月には、広島開催を断念し東京でのWeb開催となった建築士会全国大会において、Web発信ではあるものの、唯一の広島会場を設け「歴史まちづくりセッション／第8回全国ヘリテージマネージャー大会」を開催しました。

このセッションは、広島会場で県内の重伝建4地区からお集まりいただいたパネリストとコーディネーターの藤田盟臣奈良女子大学教授によるパネルディスカッションを行い、東京会場の参加者やWeb参加者とも意見を交換するという形式で進められました。

当委員会では今後、こうした新しい試みや、各地域の課題に取り組むHMの活動に対する支援につきましても、積極的に行っていきたいと考えています。

3月号では、5つの委員会の令和3年度の活動を紹介します

青年委員会……………委員長 長島 周平



青年委員会ではこの2年間、コロナによる影響でイベントや行事が相次いで中止になりました。6月に行われる中四国ブロック大会、9月は若手建築志交流会、10月のあせろべなど交流を楽しみにしていた

ただけに残念でした。このままでは何も活動できないと思い、令和2年10月には神勝寺の見学会を企画・開催。青年が主催となって会全体で見学会を行うのは初めてで、新たな青年委員の発掘となるよう新入会員さんも対象とした見学会となりました。また令和3年11月には東広島でドリームアカデミーという建築士の職業体験会を行い小学生20名に設計の事や耐震模型など学びながら有意義な時間を過ごしました。耐震模型は愛媛県建築士会様のご協力のもと、2年前に青年委員会で組み立てを行ったものです。これからも有効な使い方が出来ればなと思っています。

2か月に1回の定例会は欠かさずやっておりました。もちろんWEBを使いながら、集まれるときは集まりという感じです。こういう厳しい状況だからこそ、なるべき機会を作り、みんなの笑顔を見ることが大変うれしかったです。次年度は委員長が変わりますが引き続き楽しい青年委員会を作っていけたらなと思っています。2年間ありがとうございました。県北や呉地区でも参加してみたいと思われた方は是非事務局までお問い合わせください。45歳以下ならOKですよ！楽しいメンバーでお待ちしてます！

女性委員会……………委員長 長岡 みゆき

2020年は女性委員会設立30周年という節目の年に当たり、例年の活動に加えて記念誌の発行を企画しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動の軸であった地域防災イベントは中止、全国女性建築士連絡協議会（全建女）は延期、中四国ブロック大会も中止となり皆さんも活動ができない中、私

たちも色々模索しながらの活動となりました。会議はzoomを手探り状態で始め、記念誌の編集作業の打ち合わせを進めていきました。しかし対面ではない故の難しさを感じながら記念誌の発行は次年度へ持ち越しとなりました。2021年も地域防災イベントの開催は断念し、記念誌の発行に向けて感染状況を見ながらほぼ対面での打ち合わせ会議となりました。約10年分の活動のまとめは『私たちの活動を未来へつないでいく』という熱い思いの詰まったものでボリュームも膨大になり、苦渋の決断をしながらより凝縮することとなりました。編集作業は皆で協力し今年度の発行となる予定です。2021年も色んな行事が中止となるなか、全建女はWeb開催され5名参加しました。全国的には例年より参加者が多かったようです。Webにより参加しやすかった半面Web参加が難しい場合もあり、今後はWeb併用がスタンダードとなってくるとされる状況の中、個人のスキルアップと利用できる環境を作っていくこともこれからは必要になってくるのかなと感じながらの2年間でした。

試験業務委員会……………委員長 相原 直樹

今年度の試験業務委員会の活動は、7月4日（日）二級建築士学科試験、同月11日（日）一級建築士及び木造建築士学科試験、9月12日（日）二級建築士試験製図試験、10月10日（日）一級建築士及び木造建築士製図試験がそれぞれ行われたことによる試験監理を実施しました。

この2年間の活動としては、コロナ禍の影響を受けた東京オリンピックの開催延期による一級建築士、木造建築士学科試験が例年より早まったことや、新型コロナウイルス感染防止の関係から、試験室を大幅に増やしたことで、試験会場入口での検温や各試験室の消毒、学科試験（法規）際手指の消毒の上で建築基準法令集の確認を行うなど大きな負担が発生したこと、さらに、試験監理員人数が減員となったこともあり、試験監理運営において非常に厳しい状況の中での試験となりました。

しかし、受験者及び試験監理員の皆さまのご協力により、試験を終了することが出来ました。来年度におきましても、現在のコロナ禍の状況の見通しが立たない中、試験監理員の皆様と共に受験者がベストな状態で受験できるよう引き続き努力して参りたいと思います。

新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい！

〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513

ティーエス・ハマモト

株式会社 **ティーエスハマモト**

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 調査診断業務（違法性調査等）

- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp